

岡山県内の中小企業（製造業）における景況状況について

岡山県と(公財)岡山県産業振興財団では、県内の中小企業（製造業）における景況状況について、アンケート調査を行いましたので、結果の概要をお知らせします。

記

- 1 調査対象 岡山県内の中小企業者（製造業） 580 社に対して調査を行った。
- 2 調査方法 調査票によるアンケート方式
- 3 調査時点 平成29年2月1日（水）
- 4 回収時期 平成29年2月1日（水）～2月4日（土）
- 5 回収企業 362企業（62.4%）
- 6 集計結果の概要

（1）稼働状況

稼働状況について、稼働率80%以上の企業が前回より0.9ポイント増の82.1%となっており、前回より増加している。

（2）景況判断

岡山県内企業の景況について、各設問のDI（前年同月比で「良い」と答えた企業から「悪い」と答えた企業の割合を引いた値）を見てみると、

- ・「売上高（生産高）」は、前回より6.4ポイント増の-17.1ポイントとなっている。
- ・「受注量」は、前回より6.8ポイント増の-18.2ポイントとなっている。
- ・「受注単価」は、前回より1.4ポイント増の-11.4ポイントとなっている。
- ・「資金繰り」は、前回より4.5ポイント減で0.0ポイントとなっている。
- ・「収益性」は、前回より13.3ポイント減で-4.2ポイントとなっている。
- ・「雇用状況」は、前回より5.5ポイント増の28.1ポイントとなっている。
- ・「設備投資」は、前回より3.6ポイント減で-24.1ポイントとなっている。

（3）今後の見通し

今後の見通しDIとしては、

- ・「3ヶ月先の生産見通し」は、前回より8.9ポイント減の-3.8ポイントとなっている。
- ・「6ヶ月先の生産見通し」は、前回より7.1ポイント減の-8.5ポイントとなっている。